

# 美郷バレー・きゃらバン



## 1. 美郷バレー 鳥獣害対策きゃらバンについて

- 対象 : 主体的に取り組む意欲のある人・グループ・集落・学校・子ども会など
- 経費 : 負担金はありません。  
但し、集落点検後の改善に伴う修繕等は集落またはグループ負担になります(あくまで任意)。
- 内容 : ①集落やグループの鳥獣対策の相談を受けて、麻布大学・町(おおち山くじら研究所ほか)・美郷バレー参画企業が地域に出向いて集落点検や改善点を助言指導します。  
対策改善したのち、収穫まで農作物被害の防止の一助とします  
美郷バレー参画企業・団体による総合的な鳥獣被害対策の提案による「収穫支援」に取り組みます  
(例)「鳥獣被害に強い農地への環境改善」  
「電気柵やワイヤーメッシュで農地を囲む侵入防止策対策」  
(電気柵の仕組みや適切な張り方などの研修会)  
「被害を及ぼしている個体の捕獲対策」  
美郷バレー発、開発部材を紹介します(電柵部材、檻など)  
②「映像で野生動物の行動を詳しく知りたい」という子供 ▲美郷キャラバン・集落点検の様子(上川戸・上)から大人、ご家族まで楽しく学べる生涯学習(例)『NHKダーウィンがきた!』のような映像と話
- 条件 : 女性もできる限り参加していただくこと
- 申込期限 : 原則 7月末とします 但し、生涯学習は通年  
《参考》講師: おおち山くじら研究所、美郷バレー参画団体・企業・大学ほか



## (例) 雅ねえ(井上雅央氏)の鳥獣対策・野菜果樹栽培・地域づくりなどの研修会について

- 対象 : 原則 交流センターや公民館その他団体からの要請
- 内容 : 研修講演会と講演会後の現地研修会
- 条件 : 主体的に取り組む意欲のある人・グループ・集落など  
1回の講演会后、2回目は現地で実践研修会を開催すること  
女性もできる限り参加していただくこと
- 申込期限 : 通年



《参考》広報みさと 令和2年4月から毎月連載中『雅ねえの人と獣の話』



問い合わせ先 美郷町 山くじらブランド推進課 おおち山くじら研究所  
電話 75-1636